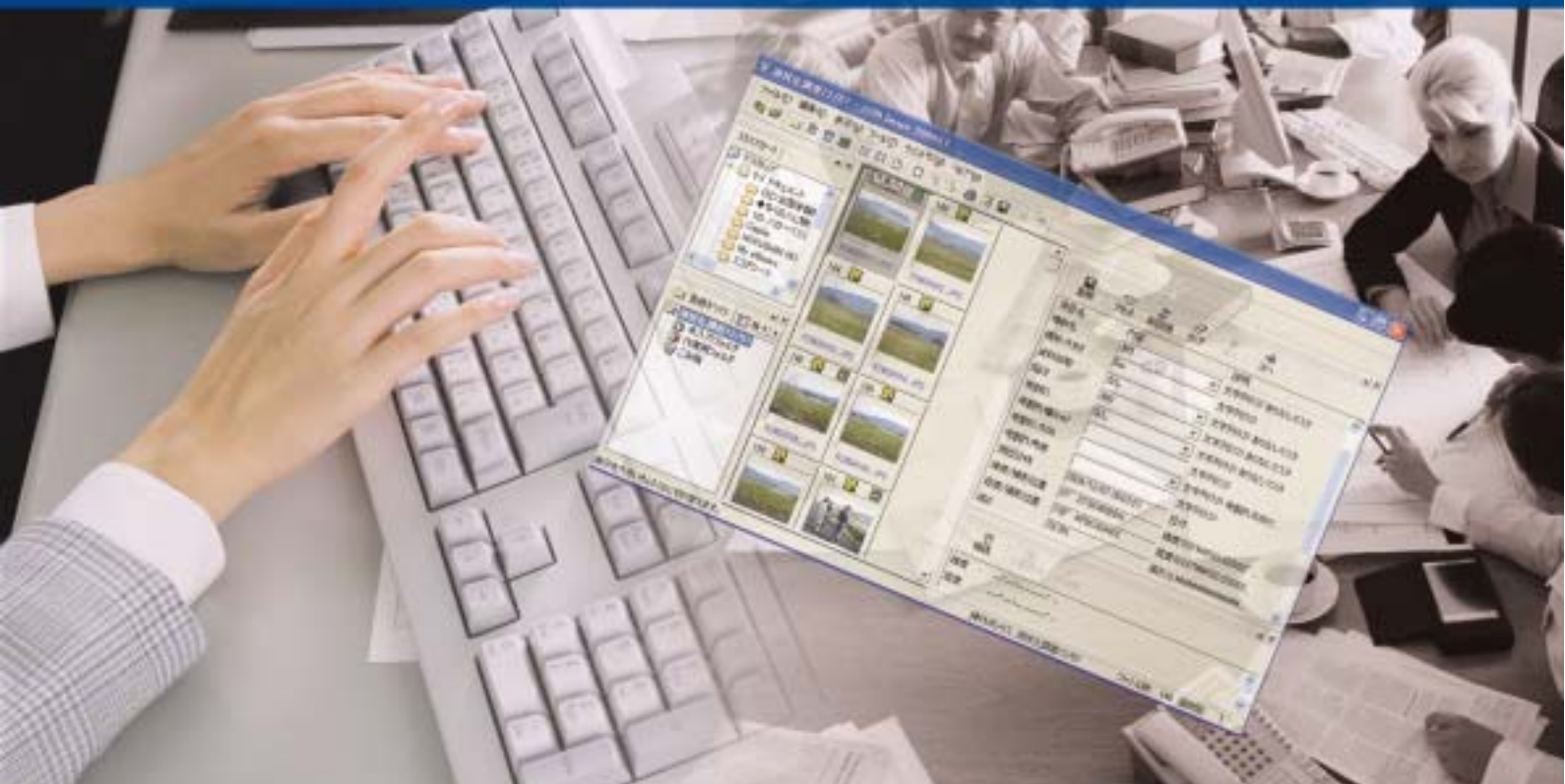
SOKKIA

位置情報管理システム

データベース管理プログラム
位置情報取得プログラム

SDR Image 2000ST
SDR Image Pocket

作業効率を一新。位置・属性・写真情報の収集から管理までのトータルシステム



空間情報へのイメージ&ポ

オフィスで作業

災害情報収集 不法投棄調査 エリア・マーケテ

SDR Image 2000ST III

データベース管理プログラム

1 管理項目の設定

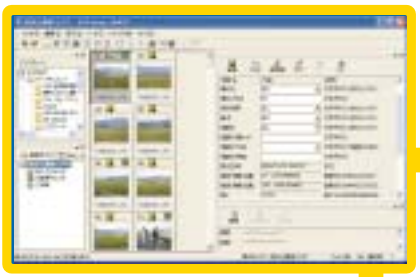
目的に合わせて自由に編集

現場や目的に合わせて、自由に管理項目を設定。

◎業務の作業パターンごとに管理項目を設定し、「ボックス」※として保存。管理項目の追加や修正などの編集も自由に行うことができます。

◎プルダウンメニューを表示させるリスト型や、チェックボックスをタップするだけの画面表示など、現場での作業効率を重視したPDAの画面を作成できます。

※ボックスとは……業務ごとに作業パターンを設定したフォルダのこと



〔収集データ管理〕

5 データベースの応用

1つの情報からあらゆる結果を導く

あらゆるフォーマットの帳票を簡単に作成。

◎現場や作業日ごとに表示できるので、欲しい情報をすぐに確認することができます。

◎業務や提出先ごとにフォーマットを変えて簡単に帳票印刷ができます。

CSV形式やSHPファイルなど、データ変換も思いのまま。

◎CSV形式はもちろん、**(株)ターニングポイント「Exifconverter」**（別売）を利用すれば、SHP・G-XMLなどのGISパッケージ用の形式も直接変換することができ、災害調査や道路施設管理、環境調査など、あらゆる業務に対応します。

災害報告 （第 1 報） 災害名（ 台風1号災害 ）

〔帳票〕

実例1

「新潟県中越地震復旧・復興GISプロジェクト」事務局
澤田　雅浩さま

●災害調査

災害調査は経験や専門知識が必要で、罹災証明の調査も大変な時間と労力を要していました。位置情報管理システムは操作が簡単で、災害調査の知識がないボランティアの人でも、その日から使えます。また、画像ファイル（JPEG）自体が位置情報と時刻情報を持つので、いつでも必要なときに必要な情報をパソコンから取り出せるようになります。属性データも一元管理されていて、帳票類の検索・出力も簡単です。さらに、情報をそのままGISやWebに展開できるので、罹災・被災証明に必要な写真・帳票類の発行など、業務の効率化は計りしれません。

実例2

宮川興業株式会社
石井　和夫さま

●道路標識管理

弊社が施工・管理します様々な標識等は、全国に数百万本以上あり、データーベース化による効率的な管理が求められていました。

弊社では管理担当者の業務改善を目的にGISと連動したデーターベースアプリケーションソフト「MEMO」を開発しましたが、調査業務が旧来の方法ではデーターベース構築が間に合いません。そこで、調査業務用アプリケーションとして位置情報管理システムを採用いたしました。このシステムを使う事で、現場でのデータ入力から弊社の「MEMO」まで直接データ連携ができるようになり、画期的な省力化が実現したのです。その結果、地方自治体の街路灯やカーブミラー等の調査、警察の規制標識調査に幅広く適用でき、業務拡大に結びつきました。

ジショニングソリューション

ィング | 屋外広告物調査 | 道路維持管理 | 各種調査 | 現場で作業

2 管理項目ファイルを携帯端末用に作成

管理項目ファイル作成ツール（別売）

◎**SDR Image 2000ST**で作成した「ボックス」を指定して、管理項目情報を携帯端末用に抽出します。同じ現場で、毎回管理項目の設定を行う必要はありません。
◎**管理項目ファイル作成ツール**自体で項目を作成することも可能です。

〔管理項目情報編集〕

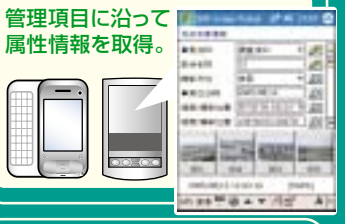
〔携帯端末画面〕

地図切り出しオプション（別売）
TIFF※・SHPファイルから地図を切り出して、携帯端末で背景図として使用することが出来ます。
※ワールドファイルが必要

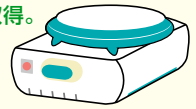
3 情報の収集・送信

SDR Image Pocket
位置情報取得プログラム

属性情報取得
管理項目に沿って属性情報を取得。



位置情報取得
ディファレンシャルGPS受信機 GIR1600
GPS で位置情報を高精度に取得。



背景に地図や図面を表示しながら、データ取得※1。

背景図の対応フォーマット

- TIFF 画像※2
- SHP ファイル
- デジタル地図※3
  GPSの電波が受信できない場所でも位置情報の取得ができます。

※1 オプション
※2 ワールドファイルが必要
※3 昭文社Super Mapple Digital 対応

現場写真取得
デジタルカメラ
デジタルカメラで現場の写真を取得。

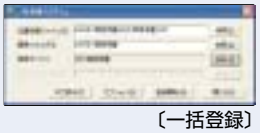
スマートフォン
スマートフォン搭載のカメラで現場を撮影、その場でメール送信。

4 取得した情報をデータベースへ一括登録

一括登録プログラム（別売）

◎**SDR Image Pocket**で収集した属性情報、位置、現場写真を一括登録プログラム上で指定して、**SDR Image 2000ST**の「ボックス」に登録。データベースの完成です。

※*Bluetooth*®無線機能内蔵型のデジタルカメラなら、撮影した写真を現場で携帯端末に取り込むことができるので、後処理は必要ありません。


〔一括登録〕

〔後処理画面〕

新機能

取得情報を Google Earth™ で表示

地理情報の標準フォーマットであるKML形式での出力に対応。Google Earth™での表示※が可能となりました。

※取得情報を Google Earth™ で表示するには、別途 Google Earth™ のインストールが必要です。

新機能

リアルタイムにデータを取得

現場からデータベース化された収集データをリアルタイムに受け取ることができます。

収集データをメール※に添付。スマートフォンのメール送信機能を使用して、指定アドレス宛にデータを送信できます。
※ Outlook Mobile を使用

SDR Image 2000ST（データベース管理プログラム）

あらゆる業種、業態に対応した管理システムの構築が可能です。

多彩な機能

◎管理項目名称、属性、マスタ等を自由に設計できます。
◎報告書等の帳票レイアウト・印刷項目を自由に設定できます。
◎条件指定による絞込みとツリーによる検索で、目的の情報を素早く検索できます。
◎テキスト、CSV、XML形式などの多彩な入出力フォーマットに対応しています。

■管理項目ファイル作成ツール（別売）

SDR Image 2000STと同様に管理項目の作成や編集が単独で行えます。また、地図切り出しオプションを使うことで、TIFF※・SHPファイルから地図を切り出して、背景図として使用することが出来ます。

※ワールドファイルが必要

■一括登録プログラム（別売）

位置情報付き画像（JPEG）ファイルを自動で作成します。出力フォーマットは、CSV形式に加え、KML形式に対応。KMLフォーマットに対応したソフトウェアでの表示が可能となりました。

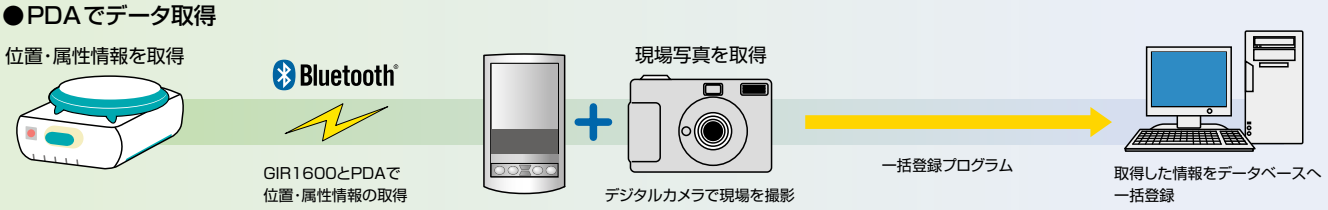
SDR Image Pocket（位置情報取得プログラム）

誰でも簡単に位置情報と属性情報を収集できる携帯端末用モバイルアプリケーションです。

●スマートフォン※1でデータ取得

※1 スマートフォンの詳細はお問合せください。　※2 Outlook Mobileを使用。携帯端末対応メディアからのデータ取り出しにも対応しています。

●PDAでデータ取得



※PDAの詳細はお問合せください。

ディファレンシャルGPS受信機 GIR1600

GISデータ収集、環境調査、施設管理など、様々な位置情報ソリューションに応える、ディファレンシャルGPS受信機です。

※詳細はGIR1600のカタログをご覧ください。

SDR Image 2000ST・管理項目ファイル作成ツール・一括登録プログラム推奨動作環境

OS	Windows XP/2000
CPU	Pentium II 266MHz以上
メモリ	128MB以上
ハードディスク	300MB以上の空き容量
解像度	1024×768以上で画面の色数が High Color（16ビット）以上

携帯端末推奨動作環境

OS	Windows Mobile 5.0以降（Windows Mobile 6 Standard Editionを除く）
メモリ	Flash ROMプログラム領域 1MB以上
SD/MMCカード	1スロット以上
通信	Bluetooth必須

※携帯端末の詳細につきましては、お問合せください。

GIR1600仕様

チャンネル数	GPS・MSAS部	12チャンネル（GPS/10、MSAS/2）
	ビーコン部※1	2チャンネル
測位精度※2	DGPS	1m以下（平面、2σ）
インターフェース	Bluetooth	クラス1（通信距離10m）

※1 中波ビーコンを受信する場合は、別途アンテナが必要となります。
※2 測位精度はマルチパス・電離層・気象・衛星配置などの状態に影響を受けることがあります。

デジタルカメラ推奨動作環境

記録方式	JPEG形式
カレンダー機能	年月日時分設定可能なこと
推奨機種	リコー社製デジタルカメラ 他

カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
Google Earth™ は Google Inc. の商標です。
その他、カタログ記載の製品名・OS 名・アプリケーション名等は、各社の商標または登録商標です。
©Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.
製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。
製品改良のため、予告なく外観・仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

日本測量機器工業会のシンボルマークです。 JSIMA

株式会社トプコンソキア ポジショニングジャパン
東京都板橋区小豆沢1-5-2 〒174-0051 TEL.03-5915-6562 FAX.03-5915-6658

PRINTED WITH SOYINK
環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

A-236-J-6-0902-LB

© 2008 SOKKIA TOPCON CO., LTD. WWW.SOKKIA.CO.JP